

飛騨古川 自己変革の旅：地域の未来価値創出

～問いを立てる力を養う2泊3日の越境体験～

3日間を通じて、「観察→比較→自分への問い」の3層で問いを深める。

プログラム終了後、参加者に目指してほしい姿

自分事化

地域プレイヤーの実践や生き方を「他人事」として消費するのではなく、「自分だったらどう生きるか・働くか」という問いとして捉えられるようになる

前提の相対化

異なる地域や価値観との出会いを通じて、自分自身の“当たり前”や判断基準を見つめ直し、言語化できるようになる

問いを立てる力

一時的な気づきで終わらず、帰宅後・帰社後も、自分の行動や選択を問い続ける「問い」を持ち帰ることができる

プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

多彩な講師陣による充実の3日間

井上 博成

CoIVa 代表理事/
学校法人CoIU 理事長



大学院で理論・対話・実践との往還を学び、自然資本に着目して小水力発電や木質バイオマスの研究と事業化を推進。飛騨高山小水力発電や飛騨五木など数十に及ぶ企業を設立し、全国の事業に関与。地域金融にも取り組み、すみれ地域信託を創設。多様な事業経営の経験を活かし、2026年には高校時代からの夢であった大学開学を実現。地域の産業構造を変えうる人材の輩出に心血を注ぐ。

船坂 香菜子

株式会社ヒダカラ
代表取締役 CEO



大学卒業後、『地方を元気に!』というミッションに共感し、楽天グループ株式会社に入社。全国各地でECコンサルタントに従事した後、地域活性マネージャーとして飛騨市役所に出向。関係人口マッチングサービス『ヒダスケ!』を設立し、GOODDESIGN賞受賞。2020年4月にヒダカラを創業。主な領域はEC・企画・商品開発・マーケティング。現在は『豆腐マイスター』の資格も取得し、地域に、豆腐に、奔走中。

南田 修司

一般社団法人CoIL
代表理事



NPO法人G-net代表理事/
Co-InnovationUniversity
実践プログラム統括
三重大学教育学研究科修了。実践を通じた学びを研究する傍らでNPO法人G-netに参画し、17年より代表就任。18年には、兼業・複業に特化した社会人向けマッチングプラットフォーム「ふるさと兼業」を立ち上げた。現在は、Co-Innovation Universityの実践カリキュラムの設計や社会人向け共創りカレントの企画運営など、多様な形で地域と人をつなぐ仕組みづくりを進めている。

日程

2026年7月15日(水)～17日(金)

会場

岐阜県飛騨古川
(CoIUキャンパス)

集合：1日目 13:00

解散：3日目 11:30頃

募集人員

20名(最少催行人員6名)

料金 おひとり様 (税込)

CoIVa会員 85,000円

非CoIVa会員 95,000円

募集締切

2026年7月7日(火)

※飛騨古川駅までの往復交通費と宿泊費は含まれません。
※懇親会に参加される方は別途5,000円が必要です。

Day 1: 共鳴と越境の準備 この街の景色やプロジェクトの胎動に、何を感じるか?

- 13:00 飛騨古川着・オリエンテーション@初月
- 13:40 案内付き街歩き(インプット・セッション)
- 15:00 井上理事長との対話セッション
- 17:00 解散 各自ホテルチェックイン
- 18:00 夕食(懇親会)@道の駅 アルプ飛騨(飛騨古川より送迎あり)※会費制

Day 2: 自己の前提を揺らす 地域と自社の理想的な関わり方とは何か?

- 9:00 株式会社ヒダカラ 船坂氏によるプレゼンと対話
- 11:30 リフレクション(グループ)
- 12:00 昼食(お弁当)
- 13:30 自由時間「問いを持って街に出る」
- 15:00 自分の所属組織との接続

Day 3: 問いの言語化と持ち帰り 今の自分が立てられる、未来への最適な問いは何か?

- 9:00 南田氏 登壇セッション
- 10:30 個人発表「私の問い」
- 11:30 クロージング・解散 ※電車まで自由散策

モニターツアー参加者の声



不動産業
30代/男性

地域が求める本当の理想についてもっと言及する必要があることを知った。双方のギャップを如何に埋められるかが今後のまちづくりが必要と感じた。
相手との対話の中で、自分の描く理想とお施主様が描く理想のギャップを明確にできるよう、より深い内容までヒアリングを行っていきたい。自分の生き方に大きな影響を与えてくれそうな時間だった。この経験を忘れないように自分の言葉で言語化しておきたいと思う。



広告代理業
40代/男性

まちづくり×ファイナンスという視点を持つことで、今の仕事における視座や視野が広がっていくことを実感できた。
専門性が高いと思い積極的に学ぼうとしてこなかった領域でしたが、理論×実践の組み合わせとしてお話いただいたことで、実感が深まるとともに、自分の仕事においてもいろんな可能性を考えるきっかけになった。
講師の皆さまと一緒できるような案件も作っていききたいと思う。



不動産業
20代/女性

当社でも常に財源確保は課題になっているので、まず既存の取り組みを問い直すところから始めたいなど実感した。
話題の企画などを拝見すると、いつも企画の内容ばかりに気を取られ、肝心のお金や利益の部分は意識が薄いので、その視点を取り入れて見直したい。
色々なレイヤーの講師がいらっしゃって、倍の価格にしてもよいくらい価値のある場だと思った。

過去のモニターツアーの様子

